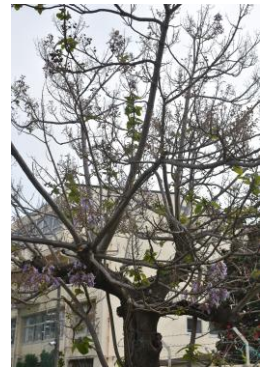




丁寧に 心をこめて

校長 福島 みどり



<桐の花>

風薫る5月、新緑の美しい季節となり、校庭の木々の若葉にも力強い息吹を感じます。

新年度が始まって1か月がたち、子どもたちは新しい学級や友達にも慣れて、元気に登校しています。朝の教室には「おはようございます」と気持ちのよいあいさつが響いています。

4月の生活目標は「あいさつや返事をしっかりしよう」でした。「あいさつ」も「返事」も難しいことではありませんが、さらに、相手を意識し、心をこめて行うことで、お互いに嬉しい気持ちになります。特に朝のあいさつは1日の始まりです。笑顔で明るいあいさつができると、「今日もいい日になりそう」「今日もがんばろう」と思える、あいさつにはそんな素敵な力があります。私も毎朝、子どもたちから元気をたくさんもらっています。

5月のお話朝会では、あいさつ・返事だけでなく、「丁寧に 心をこめて」行う中央小の子どもたちのよいところについて話をしました。～中央小の校内を回っているときに「廊下がとてもきれい」であることに気づきました。その秘密はすぐにわかりました。清掃の時間、みなさんが廊下を丁寧に雑巾がけしてくれているのです。どの学年でも、自分の担当場所を丁寧に掃除する姿が見られました。黙々と丁寧に行動する姿に学校を大切に思う気持ちが感じられました。みなさんの心もびかびかに磨かれていると思います。自分たちの学校を大切にする、みなで使う場所や物を大事にする、靴をそろえる、時間を守る、礼儀正しくする、正しい言葉遣いをするなどは、みなで一緒に学校生活をする上でとても大切なことです。相手を思いやり、丁寧に行動することで、みなで気持ちよく生活することができます。気持ちのよい落ち着いた生活の中でこそ、勉強や運動に一生懸命に取り組むことができると思います。友達に対しても、相手を思いやるやさしい行動につながります。このようなことができるのが中央小のみなさんのとてもよいところだと思います。また、上級生の下級生を思いやるやさしさは、この4月、いろいろな場面で見られました。登校班で1年生を気遣いながら歩く姿、困っている下級生にやさしく声をかける姿、6年生が1年生の教室に行って温かく見守る姿などです。上級生は下級生のお手本になり、中央小の良いところを広め、みなさんと中央小をますます素敵な学校にしてほしいと願います。～私たちも子どもたちのよさを認め、頑張りを褒めるとともに、子どもたちの手本となるよう心掛けていきたいと思っています。

いよいよゴールデンウィークが始まります。この4月、入学、進級と新しい環境の中でお子様も緊張した1か月であったと思います。ご家庭でゆっくりとお休みいただき、5月は一段と元気になって登校してくれることを楽しみにしています。健康・安全に十分留意され、楽しいゴールデンウィークとなりますようお祈りいたします。

第1回保護者会

ありがとうございました

ご多用の中、多数の保護者の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございました。はじめに「中央小の教育」の冊子をもとに、学校教育目標等についてご説明させていただき、各学級において、担任から学級の様子や学年学級の目標、行事予定等についてお話をさせていただきました。これから、保護者、地域の皆様と手を携えて、お子様のよりよい成長のために努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

離任式に代わる

活動について



今年度は次のような形で行います。

- 子どもたちは関係の先生等へ手紙を書きます。
- 転出した先生等からも子どもたちに向けた手紙をいただきます。校内に掲示して、子どもたちが読めるようにします。

大変お世話になりました！